

おおむら「市民便利帳」作成協定書調印式



**市**は、市制施行70周年を記念して、市民の皆さんの利便性の向上を図るため、おおむら「市民便利帳」を作成します。

これは、作成業者であるサイネックスが、地域の事業所などの広告料で製作などのすべての費用をまかなう市民協働事業として作成されるもので、この日、松本市長と村田吉優代表取締役社長が出席し「協定書調印式」を行いました。

おおむら「市民便利帳」は、来年1月の発行を予定し、各家庭で保存版として活用いただけるよう市内全世帯および転入者に無料で配布します。

6/22

おおむら「市民便利帳」を作成します

「第24回FIBA ASIA女子バスケットボール選手権長崎/大村大会」を成功させる会



**8**月21日～28日にシーハットおおむらで開催される「第24回FIBA ASIA女子バスケットボール選手権長崎/大村大会」を盛り上げようと、市民団体などで組織する「成功させる会」を開催しました。

会議では、大会のスケジュールやチケットの販売方法などの概要を説明し、大会を盛り上げるための協力体制について話し合われました。

「みんなの力で大村からロンドンへ」がスローガンに決まり、かつてないビッグイベントに市民「丸」なつて取り組もうと呼びかけました。

6/30

市民団体などに協力を願いました

平成23年度 地区別ミーティング



**市**民の皆さんから直接、市に對するご意見・ご提言をお聴きする地区別ミーティングを市内8地区で開催しました。

ミーティングには、市長をはじめ市の理事者などが出席し、事業説明として、FIBA ASIA女子バスケットボール選手権長崎/大村大会の開催、総合防災訓練の実施、自主防災組織結成のお願いなどを説明し、引き続きフリートークを行いました。

今年はいくつかの市民の皆さんに参加してもらったため、夜間開催を6地区に増やし、ご参加いただいた皆さんから貴重なご意見やご提言をいただきました。

6/30～

貴重なご意見・ご提言をいただきました

「日特エンジニアリング」立地協定調印式



**J**ASDAQ上場企業の機械製造会社「日特エンジニアリング」が、大村ハイテクパークに進出することが決定し、長崎市内のホテルで、近藤進茂日特エンジニアリング社長をはじめ中村県知事、松本市長が出席し、立地協定調印式が行われました。

同社は、埼玉県に本社を置き、自動車、電気機器、半導体関連企業との取引を拡大し着実に業績を伸ばしている企業です。

12月に工場建設に着手し、平成24年7月に操業開始の予定で、100人の雇用を計画しています。

7/6

大村ハイテクパークへの進出が決定しました